

7/21宵祭

夕刻から宵の口にかけて中央公園で宵祭を開催いたします。特設ステージでは、本祭のご神幸行列の紹介、リトルチェリーズや和太鼓などの演奏を行います。公園内では神輿や山車の展示、飲食店の出店や縁日があり、フィナーレでは傘鉾建ての妙技や神輿7基による総練りが繰り広げられます。

全体スケジュール	
15:00	15:00～社頭祭(八坂神社) 15:45～宮出し(八坂神社→中央公園) ※神輿6基が神社から上町・天文館に繰り出し
16:00	16:00～【第1部】 ・太鼓演奏 ・おぎおんさあのお歌
17:00	17:00～天文館アーケード一帯での神輿6基の総練り ※青い網掛け
18:00	18:10～照国表参道での神輿7基の総練り ※照国表参道(黄色の網掛け)は18:00～19:00の間、歩行者天国
19:00	19:30～【第2部】 ・傘鉾建て・神輿7基の総練り
20:00	終了

中央公園周辺図

●縁日コーナー
※たくさんのお子さまのご来場をお待ちしています!

スーパーボールすくい 射的 昨年の宵祭の様子



おぎおんさあ

平成30年度

鹿児島市指定無形民俗文化財



ま め 知 識

おぎおんさあ(祇園祭)のいわれ

おぎおんさあは、今からおよそ千数百年前の平安京の時代、毎年のように夏に全国で大流行する疫病の惨害を免れようとして、当時の全国の国数に応じた六十六本の鉾を建て御霊を祓う神事を行ったことに由来しています。

鹿児島のおぎおんさあは、江戸元禄時代ごろから行われ、庶民文化の興隆に伴ってますます豪華げんらん、盛大な祭になったと言われている。

おぎおんさあ(祇園祭)と八坂神社

八坂神社は古くは祇園社と呼ばれ、御祭神は素戔嗚尊、御妃奇稲田姫尊のほか五男三女合わせて十柱の神を祀っております。鹿児島五社の一つで、古来より幸福の神として根強く大衆の間に崇敬・信仰されており、それが現在も悪疫退散・商売繁昌に結びついています。

おぎおんさあの意義は、素命をお迎えして、怨霊を祓う祭を行うことにありますが、現在のおぎおんさあは、素命を祀ることによって無病息災・商売繁昌を祈ることを主眼とし、今なお多くの市民の心のよりどころとなっています。

ご神幸行列

元気いっぱいの子供神輿10基を先頭に露祓、大鉾、祇園傘、諸道具、神官山車、御所車、十二戴女、稚児花籠などが祇園囃子の音曲も賑々しく巡幸し、それに男神輿6基、女神輿4基と続きます。行列は中央公園で発幸祭を行い、市内目抜き通りを練り歩きます。その長さ約2.5km、総勢3千名のご神幸行列は、壮観・荘厳な趣を漂わせています。

御玉串

玉串は八坂神社のおぎおんさあにあたり、ご神幸行列の途次、道行く人々に商売繁昌・無病息災の御利益と御加護を祈念し、お頒ちする“おぎおんさあ”独特のもので、八坂神社にて御祈禱清祓がしてあります。お受けになられたら、家(会社)の中の清浄な場所(神棚・床の間・棚の上など)で南向きか東向きにお祀り下さい。古い玉串は、八坂神社又はお近くの神社へお納め下さい。神社にてお焚き上げ致します。

玉串は7月22日日本祭の歩行者天国でお配り致しますのでお賽銭をご準備ください。

7/21 宵祭

土

〈中央公園〉

16:00～20:00

- 子供向けイベント
- 傘鉾建て、神輿練り
- 飲食、縁日ブース など
- 行列紹介
- 太鼓演奏

神輿練り

17:00～18:00 / 天文館アーケード
18:00～19:00 / 照国表参道(歩行者天国)

※各イベントは変更になる場合があります

お問合せ

鹿児島おぎおんさあ振興会(鹿児島商工会議所内)
鹿児島市東千石町1-38 アイムビル13F
電話 099-225-9533

7/22 本祭

日

〈天文館電車通り一帯〉

歩行者天国時間帯 / 11:30～15:30

- 11:00～ ●発幸祭(中央公園)
- 11:20～ ●ご神幸行列出発
- 12:00～ ●ご神幸行列巡幸(電車通り)
- 14:30～ ●着幸祭(アイム前)

※各時間は変更になる場合があります



- 〈ふれ神輿〉
子供神輿(10基)
- 〈ご神幸行列〉
- 1 大 旗
- 2 実行委員長
- 3 祓主(馬上)
- 4 露 払
- 5 おぎおんさあ振興会会長
- 6 おぎおんさあ振興会副会長
- 7 社 名 旗
- 8 文 化 財 旗
- 9 大 鉦
- 10 祇 園 傘
- 11 大 鉦
- 12 祇 園 傘
- 13 地 方 山 車
- 14 管 翳・紫 翳
- 15 阿 吽 山 車
- 16 御所車(官女・巫女)
- 17 神官山車(斎主・道楽)
- 18 十 二 戴 女
- 19 弓 矢
- 20 鉦
- 21 鉦 旗
- 22 五 色 旗
- 23 太 刀
- 24 御 神 馬
- 25 鉦
- 26 稚児花籠(10基)
- 27 猿 田 彦
- 28 大人神輿(男女10基)

7/22 本祭

・天候やその他の条件により出場団体やイベント内容が変更、中止になる場合があります。
 ・ご神幸の時間・順序については変更する場合があります。



露払 行列の御先祓い、魔よけとして、先陣をつとめます。



祇園傘 大鉦
 行列の華「傘鉦」。その長さは、大が約4間(約7m)小が約3間半(約6m)で、根回りは約9寸から8寸5分のカラ竹にウルシを塗り総金箔の巻絵をほどこしてあります。傘は漆塗り、鉦は長旗を4流さげてあります。建て方は腕をさしあげるもの、肩・あごにのせるもの、頭にのせるものなど5通りがあり、日頃の練習の成果を披露します。



神官山車
 総ひのき造りで、高さ4.3m、幅2.7m、奥行き3.8m、重さは1.5トン、屋根は銅板ぶきです。川辺仏壇の技術で製作され、欄間には極彩色の竜と鳳凰の彫刻が、天井には16種の草花が描かれた蒔絵が施されています。

おぎおんさあ 本祭ご御神幸道順



歩行者天国

7月22日(日)11:30~15:30
 高見馬場~朝日通りの電車通り間



地方山車
 高さは4.5m、幅2.9m、奥行き4.1m、重さは2トンになります。鹿児島民謡会の皆さまが、太鼓や三味線の祇園囃子を生演奏でお届けします。



菅翳 紫翳
 菅翳には、雨をしのぐ意味があり、紫翳には、日陰をつくる意味があります。

本祭スケジュール

- 11:00 発幸祭[中央公園]
- 11:20 ご神幸行列出発
- 12:00 天文館電車通りでのご神幸行列
- 14:30 着幸祭[アイム前]

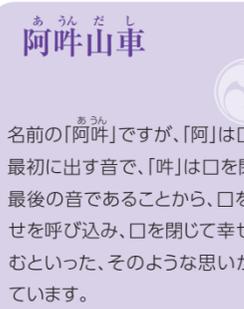
7/14 ふれ神輿

- 18:30~ 三番神輿による練り歩き
- はいから通り
- 文化通り
- 二本松通り
- なや通り など

フォトコンテスト作品募集

- 写真サイズ** 四つ切り254×305mm (ワイド四つ切りも可)を上限とします。
※カラー・モノクロいずれも可
- 応募締切** 平成30年8月2日(木)必着
- 応募点数** 3点以内
- 提出先** 鹿児島おぎおんさあ振興会事務局
(鹿児島商工会議所内)
鹿児島市東千石町1-38
TEL.099-225-9501

昨年の特選作品(中川義昭さん「名人芸」)
 ホームページを開設しました
 公式ホームページでは、おぎおんさあ
 の最新情報をお届けしています。
 ホームページアドレス <https://ogionsaa.jp/>



阿吽山車
 名前の「阿吽」ですが、「阿」は口を開いて最初に出す音で、「吽」は口を閉じて出す最後の音であることから、口を開いて幸せを呼び込み、口を閉じて幸せを包み込むといった、そのような思いが込められています。



稚児花籠
 お稚児さんは、京都の格式を取り入れ、八坂神社での「稚児御位奉戴祭」で、「五位」の少将、「十万石」のお墨付きを戴きます。ご神幸行列に無事奉仕ができますようにと、お守りを身に付けて参列します。



大人神輿
 6基の男神輿、4基の女神輿が威勢よく練り歩き祭りを盛り上げます。



御所車
 御所車の中には、十二単衣の祇園官女と祇園巫女が、古式ゆかしい風情で彩りを添えます。



十二戴女
 揃いの服装で、頭に芋桶をいただきながらご奉仕します。御祭神の奥様「奇稲田姫尊」は、大変な働き者で、一年中休まず紡ぎを続けたとか、12人分の仕事をこなしたという言い伝えから、そのご神徳にあやかり、また、勤労感謝の意を表すため、ご神幸行列のお供をするようになりました。